

＼子ども議員の皆さん、素晴らしい発表をありがとうございました！／



## 私たちが考えるまちの未来

令和7年12月25日 子ども議会開催



「守口子ども議会」は、守口ロータリークラブが主催となり、次世代を担う子どもたちが市政・市議会の仕組みや概要を学び、市政への関心・理解を深めることを目的として行われている、市・市教育委員会と連携した取り組みです。

市内全中学校および義務教育学校（8校）から計16人が子ども議員として出席し、議長・副議長・質問者の3つの役割に分かれ、市議会本会議が開かれる議場で子ども議会が開かれました。

議長・副議長となった子ども議員が議事を進め、議長・副議長を含めた16人全員の子ども議員は、自分たちの身の回りのことや、市政の取り組みなどを、子どもの視点から市へ質問を行いました。

各質問に対して、市長からわかりやすく答弁を行い、本会議ながらの雰囲気となりました。

子ども議員たちは緊張した面持ちながらも、一人ひとりの思いがこもった質問や意見・感想を述べ与えられた役割をしっかりと果たしていました。

各子ども議員が発表する際には自然と拍手が起き、緊張感の中にも温かさを感じられる子ども議会となりました。

質問後、意見・感想を述べてくれました！（一部抜粋）



子ども議会という場でとても有意義で貴重な体験をさせていただきました。市長からご答弁いただいたことを中学校の生徒にしっかりと伝え、部活動のあり方についてみんなで考えていくたいと思います。

iPadの使い方に関しては、生徒会執行部や評議員会で話し合っていきます。また、前場に出ることで質問することはとても貴重な経験となりました。

私はては性的被害が半減していることについて安心しています。これからもこの守口市がより安全になることを期待しています。このような機会をいただき、誠にありがとうございました。

ご答弁ありがとうございました。我が市が将来にわたり人口を維持し持続可能な街づくりを行っていくことを知り、子どもでも市の未来について考え、意見を持つことができると実感しました。

自分たちが普段何気なく使っている施設や制度がたくさん話し合いによって決まっていることを知り、子どもでも市の未来について考え、意見を持つことができると実感しました。



こんな質問がありました  
▼守口市のこれから  
の少子高齢化への対策  
▼文禄堤の整備  
▼iPadの使用時間  
▼公園のボール遊び  
▼体育館のクーラー設置

▼部活動  
▼小中学校のいじめ対策  
▼受動喫煙の防止  
▼町中のゴミ箱の設置  
▼教育のデジタル化  
▼錦中学校の改修  
▼部活動時間の延長

▼学校で配布されるタブレットのセキュリティー  
▼性的な被害から子どもたちを守る取り組み  
▼学校の防犯対策  
▼道路整備



おしゃべり

守口市に住んでいて

